



新しい言葉

教頭 青 木 淳

令和5年(2023年)に入ってから間もなく2か月が過ぎようとしています。今年に入ってから、新型コロナウイルス感染症の勢いが鈍化してきましたが、一方で数年ぶりにインフルエンザの感染拡大がみられ、札幌や江別などの保健所では注意報が発令されています。いずれの感染症に関しても大切なのは手洗い、うがい、咳エチケットの徹底になるかと思います。引き続き、ご家庭での取組についても、ご協力をお願いいたします。

さて、社会では目まぐるしい変化が起きていて、そのたびに新しい言葉が出てきています。ここ10年くらいを見ても、「インクルーシブ教育システム」「合理的配慮」に始まり、コロナ禍に入ってから「GIGAスクール構想」「一人一台端末」などの語が生まれました。今では、いずれも馴染みの言葉になっているのではないかと思います。また、最近では、「マルトリートメント」という言葉が話題になりつつあるようです。

この「マルトリートメント」という言葉は、直訳すると「不適切な関わり」ということになります。が、学校におけるマルトリートメントとしては、次のような例が該当します。

- 【例①】 部活動の顧問が「強い指導や叱責は体罰ではなく指導の範囲であり、生徒への期待と励ましのメッセージである。勝つチームをつくるためには甘やかしてはならない。私も中学、高校時代、指導者から厳しく指導されたおかげで今がある」との信念から、人間性を否定するような指導を繰り返している。

【例②】 学級担任の教師が、他の児童の前で特定の児童に「〇〇君のようになったら駄目人間になるよ。真似しないでね。」「〇〇君、また忘れ物をしたの？本当にだらしないね。〇〇君のような人は、このクラスにいる必要はありません」など、度重なる叱責をし、さらし者にしている。

これらは、分かり易くするために極端なものを示しましたが、2つの例に共通しているのは、子ども達を不安や恐怖で支配し服従させることで教育を進めようとしていることです。当然このような言動は教育活動として認められるものではありません。

本校においても、マルトリートメントによる指導の未然防止に向け、子どもの側に立った肯定的な問いかけや指導を行うとともに、子どもが抱える課題を対話によって改善・解消できるよう、教職員の意識化を図っていきたいと思います。また、部活動などの課外活動では、個々の生徒に達成すべき課題を明確にもたせ、課題に向けて努力できるよう激励するような取組を推進できるようにしていきたいと考えます。

今後も、新しい言葉をキャッチするアンテナと、これまでに学校が培ってきた不易なるものをバランスよく織り交ぜながら、安全・安心で持続可能な学校で在り続けたいと考えます。

3月予定表



1 日 (水)	2 計測 (幼)	6 年生を送る会 (小)	1 3 日 (月)	修了式総練習 (幼)
	卒業記念写真撮影 (中)			児童会選挙 (小)
	卒業式練習 (中)	ALT (幼)	1 4 日 (火)	おわかれ会 (幼)
2 日 (木)	誕生会 (幼)	ALT (小)	1 5 日 (水)	修了式 (幼)
3 日 (金)	修了式練習 (幼)	朝会 (小)		大掃除 (中)
	卒業式練習 (小)	ALT (中)		児童生徒 5 校時後放課
	個人懇談週間 (2 月 27 日～)		1 6 日 (木)	卒業式 (中)
6 日 (月)	個人懇談週間 (幼 2 月 27 日～)		1 7 日 (金)	卒業式 (小)
7 日 (火)	校内放送 (幼)		2 1 日 (火)	春分の日
8 日 (水)	卒業式練習 (中)	卒業式を送る会 (中)	2 3 日 (木)	大掃除 (小)
	校内放送 (小)		2 4 日 (金)	修了式 (小・中)
9 日 (木)	卒業式練習 (中)	校内放送 (中)		離任式
	卒業を祝う会 (舎)		2 5 日 (土)	学年末休業
1 0 日 (金)	終了式 (乳)	児童総会 (小)		
	卒業式練習 (小)			

冬の遠足について (幼稚部)

2 月 9 日。年少組はエルムの森公園へ、年中組は若草公園へ、年長組はバスに乗ってティネスキー場へ、冬の遠足に行ってきました。

あいにくの天気でしたが、年少組は、そりやチューブに乗ったり、年中組は親子で氷の顔を作ったりして遊びました。お父さんやお母さんとたくさん遊ぶことができ、子どもたちの笑顔がいっぱいの遠足となりました。

年長組は、3 学期が始まってから学校の築山でスキーの練習をしてきました。何度も転び、起き上がりながら、日を追うごとに上達していきました。当日は、初めてのスキー場に少し緊張している子もいましたが、全員キッズパークのゲレンデを滑ることができました。とても楽しいスキー遠足になったのではないかと思います。

寒い中、子どもたちのためにご協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

まめまき (乳幼児相談室)

2 月 3 日に 2 歳児グループの「まめまき」を行いました。この日は 6 組の親子が参加しました。

まめまきの絵本を読み、今日は鬼が来るかもしれないとお話をする、みんな少し緊張した面持ちになっていました。

鬼が来たときに備えて、みんなでたくさんの豆を作っていると・・・金棒を持った赤鬼がやってきました。鬼に連れ去られそうになったり、お母さんが連れて行かれそうになったり・・・泣きながら、お母さんに抱っこされながらも、最後まで「おには一そと！」と力いっぱい豆をまき、鬼を退治することができました！

